二段・多段方式の機械駐車装置を安全にご使用頂くために

冬季時の注意

都市部では、温暖化傾向の中、大雪が降ると交通機関の故障や交通事故が多く発生するようになります。
駐車装置においても、降雪、積雪時及び凍結時には装置が正しく作動しない場合があり、事故が発生する可能性がありますので駐車装置の運転を見合わせてください。
運転再開時に装置が正しく作動しなかった場合は、専門保守会社へご連絡ください。
なお、呼出しの集中や気象条件、交通渋滞等で到着が遅れる場合もあります。

積雪、凍結等により影響を受けやすい箇所

①パレット及び入庫車の雪
②横行レール
③光電管等の各種センサー
④パレット受け（落下防止）装置
⑤安全柵（ゲート）
⑥昇降ガイド、ローラ、チェーン、スプロケット周り

注意事項

①積雪、凍結が予想され車をご使用される場合は、事前に車を駐車装置外に出してください。
②駐車装置内は、足もとが滑りやすくなります。
③雪はピット内に落とさないでください。
④管理者の指示に従ってください。
⑤このほかの安全に関する注意事項につきましては、メーカーの取扱説明書をよく読み、駐車装置を安全にご使用ください。

公益社団法人 立体駐車場工業会

〒104-0033 東京都中央区新川二丁目9番9号 SHビル 6階
TEL(03)5542-0733 FAX(03)5542-0735
ホームページ http://www.ritchu.or.jp/
E-mail ritchu@ritchu.or.jp